



Citrus Ribbon
PROJECT
in おのみち

ただいま、おかえりって言いあえるうちに
みんなで広げよう、
シトラスリボン
プロジェクト。



いつ誰が感染するか分からない新型コロナウイルス感染症。
もし感染して学校(職場)を休んでも、治療後、再び登校(出勤)した
友達や同僚に「おかえり。」ってやさしく言える、そんな環境を作りたい。

リボンの3つの輪は、「学校(職場)」「家庭」「地域」

誰もが新型コロナウイルスに感染する可能性がある今日。たとえ感染して学校(職場)を休んだ後でも、安心して登校(出勤)できるように、差別や偏見なく「おかえり」「ただいま」と言い合える、やさしい風の吹くおのみちであって欲しい。この度、愛媛県の市民団体から始まったこの運動に賛同し活動する事に快諾いただきましたので、尾道市PTA連合会が発起人となり、「シトラスリボンプロジェクト in おのみち」を立ち上げました。医療従事者やエッセンシャルワーカー、感染者やその家族が、誹謗中傷、差別や偏見に遭わないように、遭わせないために。PTAの枠を超えて、みなさんの温かい気持ちが輪になって繋がって、この活動がおのみちに広がってくれたらと思います。

尾道市PTA連合会会長 明上 浩之



製作キットを市内全小中学校に配布します

製作キットの梱包
「尾道さつき作業所」さん

学校で作るもよし、家庭で作るもよし、地域の人と作るもよし。憶測やウワサを元にだれかを傷つける事が無いよう、考えるきっかけになったらと思います。材料や結び方は、あなたの創意工夫で、いろんなバージョンを作ってみてください。そして、差別や偏見をしないようにしましょうね、という意思表示で、名札やかばんに付けてくれると、やさしい気持ちがまち全体に伝わっていくと思います



始まっています!



プロジェクトの趣旨に賛同し、さっそく作ったリボンを名札に着けた市立長江小学校児童会の6年生

最初は苦戦しながらも、1度完成できると次のリボンはスムーズに作る事ができた。長江小学校では、6年生を中心にこの活動を続ける予定。低学年には難しい為、6年生が手伝って一緒に作成する。児童会会長は「僕たちは、このシトラスリボンの活動に参加して、ひ謗中傷の無い誰でも過ごしやすい世の中にしていきたいと思っています。コロナに負けるな!!!」とコメント。

シトラスリボンの作り方

ご家庭で作る場合は、下記QRコードから公式シトラスリボンプロジェクトの「作り方動画」を見ることができます。その他の少し簡単な結び方については「尾道市PTA連合会」のホームページ、「シトラスリボンプロジェクト in おのみち」のfacebookをご覧ください。



注意 「シトラスリボン」「叶結び」「几帳結び」で検索しても結び方が出てきませんが、ほつれ防止にひもの端をライターの火で処理するシーンが出る動画もあります。着火する場合がありますので、十分ご注意ください。

安全ピンの取り扱いに注意

製作キットの中に安全ピンが入っています。
小さなお子様にご注意ください。



シトラスリボンプロジェクト
from ehime
<https://citrus-ribbon.com>
尾道市PTA連合会は
この活動に賛同しています



尾道市PTA連合会

〒722-0043 尾道市東久保町 20-14

尾道市PTA連合会事務局

TEL:0848-37-7353 · FAX:0848-37-7354

